

## 議会のさらなる活性化に向けて

### 津市議会

新年にあたりまして、一言、ごあいさつを申し上げます。

昨年は、東日本大震災など世界中で大きな災害が多発し、津市においても、台風などにより大きな被害を受けました。被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

これらの災害の影響により景気低迷の長期化が心配されるなど、本市を取り巻く社会経済情勢も予断を許さない状況にありますが、津市においては、新しい市長を迎え、新最終処分場、新斎場そして、屋内総合スポーツ施設の整備はもとより、JR名松線全線復旧をはじめとする重要課題などの諸課題に取り組んでいかなければなりません。

津市議会といたしましても、これらの課題について真剣に議論を重ね、市民の福祉の向上に寄与していく所存でございます。

また、私どもの活動を皆さまにお知らせするため、昨年第4回津市議会定例会からインターネット上に議会映像の配信を開始しました。ぜひともご覧いただきまして、ご意見等をいただくことで、議会のさらなる活性化を図っていきたいと思います。

このたびの東日本大震災では、被災地の皆さんから、「絆」、「思いやり」、「希望」など多くの大切なことを教わりました。

新たな一年は、本市が大海原を乗り越えていくための船出と捉え、「絆」「思いやり」そして、「希望」という言葉を胸に、市民の皆さまと共に歩みながら、津市の発展に寄与してまいりたいと思います。この一年が市民の皆さまにとりまして、輝かしい年となりますことを、心からお祈り申し上げます。